

6826 本多通信工業

基本データ

所属業種、チャートフォリオ業種	電気機器、コネクター・ソケット
事業構成	【連結事業】コネクタ 90、他 10【海外】29(2007.3)
証券コード	6826
EDI-NET コード	352117
発行株式数	10,002 千株
株価、時価総額(6/8)	567 円、56 億円 (6/15 終値)
決算期	毎年3月
URL	http://www.honda-connectors.co.jp/
株主優待	なし

会社タイプ

資 成 景 流

資:資産バリュー、成:成長、景:景気循環株、流:流行株

特徴

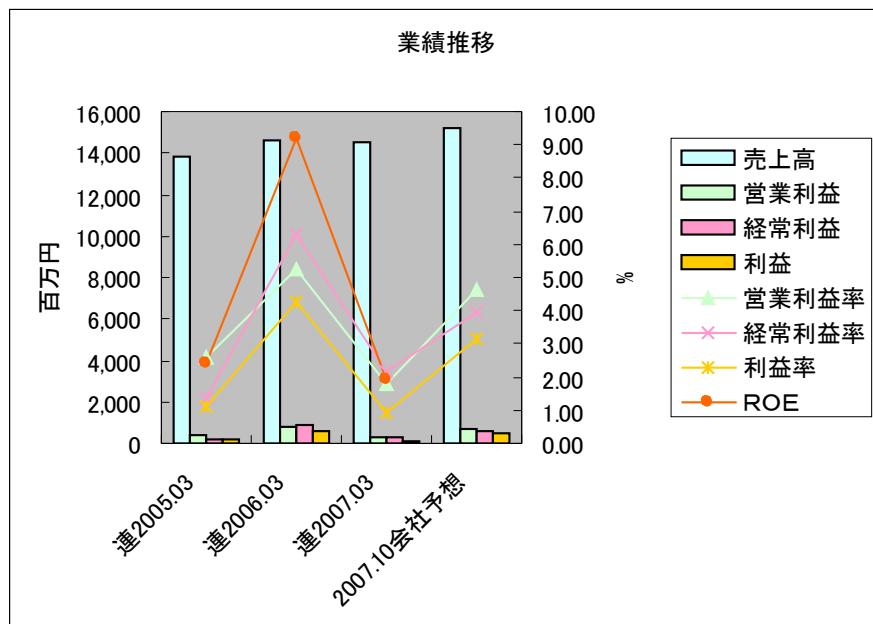
コネクター専業。通信情報機器向け多極コネクター主柱。民生機器分野の拡大が課題。前期の低迷はノートパソコン向けコネクタの不振によるもの。

業績推移

	単位:百万円				単位:%				単位:円		
	売上高	営業利益	経常利益	利益	営業利益率	経常利益率	利益率	ROE	EPS	BPS	
連 2005.03	13,871	356	185	152	2.57	1.33	1.10	2.39	15.20	642.92	
連 2006.03	14,598	768	921	618	5.26	6.31	4.23	9.17	57.58	704.60	
連 2007.03	14,507	263	312	134	1.81	2.15	0.92	1.92	13.40	693.81	
2007.10 会社予想	15,200	700	600	480	4.61	3.95	3.16		47.99		
2007.10 四季報予想	15,200	700	600	480	4.61	3.95	3.16		48.00		

	単位:%			
	売上高成長率	経常利益成長率	利益成長率	BPS成長高
連 2006.03	5.24	397.84	306.58	61.68
連 2007.03	-0.62	-66.12	-78.32	-10.79
2007.10 会社予想	4.78	92.31	258.21	
2007.10 四季報予想	4.78	92.31	258.21	

売上は横ばいまたは若干の増加。利益率の変動が激しい。



足元の業績

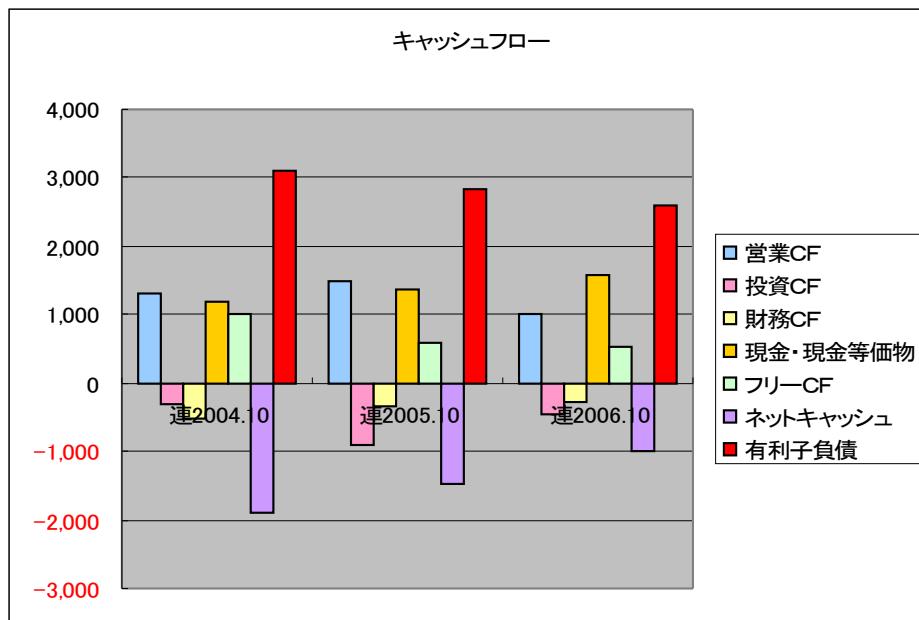
3月決算であり、2008年3月期の四半期決算は発表されていない。

キャッシュフロー

決算年月	営業CF	投資CF	財務CF	現金・現金等価物	フリーCF	ネットキャッシュ
連2004.10	1,319	-308	-523	1,201	1,011	-1,907
連2005.10	1,490	-898	-330	1,357	592	-1,471
連2006.10	1,007	-467	-287	1,591	540	-1,009

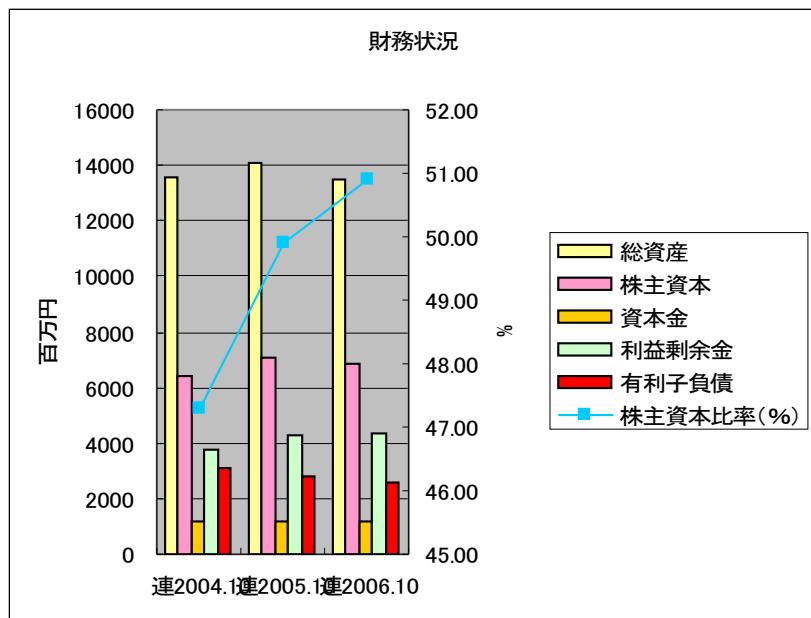
フリーキャッシュフローは減少傾向だが、現金同等物の積み増しはできている。ネットキャッシュはマイナスであるが、少しずつ改善している。有利子負債も少しずつだが、減少している。

現時点では、懸念となることはないが、今後フリーキャッシュフローのさらなる減少やネットキャッシュのマイナス減少(マイナス分の増加)などに、注意を要する。



財務状況

決算年月	総資産	株主資本	資本金	利益剰余金	有利子負債	株主資本比率(%)
連2004.10	13601	6429	1156	3739	3108	47.30
連2005.10	14107	7045	1156	4303	2828	49.90
連2006.10	13524	6880	1156	4315	2600	50.90



業績の波の割には株主資本比率が増加しており、特に問題はない。

投資判断

PER、PBR判断

成長率	10.00	%
最低益回り	6.50	%
目標PER	20.48	倍
予想EPS	48.00	円
BPS	693.81	円
予想PER	11.81	倍
PBR	0.82	倍
1株配当	8	円
配当利回り	1.41	%
業界平均PER	21.34	
業界平均PBR	1.54	
四季報 PER レンジ 低、高	24.8	59.8
四季報 PER レンジ目標株価	1190.4	2870.4

2008年3月期予想PERは11.81倍であり、業界平均や、会社四季報PERレンジ下限より下回っている。また成長率を10%と見積もった場合の目標PERは20倍ほどであるので、目標株価は960円程度となる。

買収価値

2007.03		
株価	567	円
株式数	10,002	千株
時価総額	5,671	百万円
有利子負債	2,600	百万円
現金同等物	1,591	百万円
EV	6,680	百万円
経常利益	312	百万円
減価償却費	667	百万円
支払い金利	70	百万円
受け取り利息	27	百万円
EBITDA	1,022	百万円
EV/EBITDA	6.54	倍
EV/EPS(真の PER)	13.92	倍

EV/EBITDA は若干の割安感がある。

想定されるリスク

- 顧客からの値下げ要請。
- 最終製品の売上下落。
- 相場環境悪化における許容PERの低下

上昇シナリオ

- 2008年3月期予想通りの業績の進捗。
- 割安度の浸透。

投資判断

割安感はあるが、業績安定度は波がある。

四半期決算を注視し、予想数値がクリアできそうか見守る必要がある。

